

株式会社ガイア



代表取締役
相澤 国弘 氏

●企業の概要

企 業 名：株式会社ガイア
代 表 者：代表取締役 相澤 国弘
住 所：宮城県白石市旭町1丁目5-7
設 立 年：2012年
業 種：不動産業・観光業
資 本 金：100百万円
従業員数：90名

●事業の概要

当社は、「蔵王福祉の森構想」の理念を基盤に、空き家・耕作放棄地・別荘地といった遊休資産を観光・福祉・農業の三位一体で再生し、持続可能な地域づくりを推進している。

蔵王町遠刈田温泉の別荘地「蔵王山水苑」の運営を中核に、空き家や耕作放棄地を資産と捉え、それらを活用した地域活性化により、地方創生に貢献する。



本社事務所



プレゼンの様子

空き家・耕作放棄地・別荘地といった遊休資産を観光・福祉・農業の三位一体で再生。過疎化で深刻化する地域課題を解決し、持続可能な地域づくりに貢献する



農作業の様子



空き家を改修した宿泊施設



飲食店の様子

●受賞の理由

当社は、「蔵王山水苑」の管理運営を中心に、地域の空き家を宿泊施設化し運営するほか、飲食店開業による地元農産物の消費拡大を推進。農業分野では就農移住者を受け入れ、累計5.0haの耕作放棄地を再生させるなど地域の活性化に大きく寄与している。地域に点在する空き家をリノベーションし宿泊施設として運営する取り組みは、イタリア発祥のアルベルゴ・ディフーズをさらに進化させた「オスピタリタ・ディフーズ」認証を世界で初めて取得するなど内外から高い評価を得ている。これにより、外国人観光客が「ZAO」を知る大きなきっかけとなり、さらなるインバウンド効果が期待できる。

また、「蔵王福祉の森構想」を掲げ、宿泊施設のメンテナンスや農作業、飲食店運営等には、高齢者や障害者を積極的に起用するほか、通年営業のこども食堂の開始、高齢者向けに孤食防止サブスクプログラムを実施するなど地域福祉にも大いに貢献している。

当社が蔵王町で行う空き家再生や農福連携、分散型宿泊の事業モデル「蔵王スキーム」は観光客の誘致のほか、都市部からの移住・定住促進につながり、過疎化で深刻化する地域課題の解決とともに地域経済の活性化に貢献する取り組みであり、独自性・事業性の観点から大いに評価できるものである。

空き家や耕作放棄地などの遊休地を活用した当社の事業は持続可能な社会の実現に向けて、全国的にもニーズがあるものであり、この「蔵王スキーム」を活用し地域に根差した事業にとどまらず、先進的な取り組みとして他の地域ひいては全国の同様の問題を抱える地域へと拡大し、課題解決ならびに地域経済の活性化につながっていくことが大いに期待される。